

建築電磁環境に関する研究発表会 2019

電磁環境運営委員会では、より深い討議や意見交換の場を提供することを目的とした研究発表会を開催している。今回も引き続き学生からの EMC に関する発表や建築現場での ICT 技術に関する発表の他、特別講演として「IoT を支えるワイヤレス技術」と題し、総務省による IoT プロジェクトのご紹介や最近の IoT を支えるワイヤレス技術の動向についてご講演頂く。

主催——環境工学委員会 電磁環境運営委員会
日時/会場——3月1日(金) 13:00~16:40/建築会館会議室

プログラム

13:00~13:05 開会の挨拶 加藤 崇 (大成建設)

【学生演題】(発表 10 分, 質疑 5 分)

13:05~13:20 ①電磁シールドルームの空間性能評価における測定ラインの設定に関する検討
藤田 大輝 (日本大学)

13:20~13:35 ②隙間状の欠陥に対するシールドルーム性能評価予測式の検討
森 郁仁 (日本大学)

13:35~13:50 ③電磁シールド扉の性能評価における床や対向壁による影響の低減方法の検討
志賀 甘奈 (日本大学)

13:50~14:05 ④屋内を対象とした大規模電磁解析
畠田 斐呂 後藤 淳 前山 利幸 (拓殖大学)
山本 尚武 菱川 哲也 (パナソニック株式会社エコソリューションズ)

【一般演題】(発表 15 分, 質疑 5 分)

14:05~14:25 ①ギャップを有するフェライトコアを設置した配線の伝送特性推定
西野 高明 (竹中工務店)

14:25~14:45 ②医療機関における無線通信機器の電磁環境簡易評価手法の検討
遠藤 哲夫 (大成建設)

14:45~15:05 ③磁気シェイキング技術を応用した Co 基アモルファスを構成材料とする磁気
シールドルームの開発
榊原 満 新納 敏文 (オータマ)

15:05~15:15 休憩

【運営委員会報告】(発表 15 分, 質疑 5 分)

15:15~15:35 電磁環境運営委員会報告 川瀬 隆治 (NICT)

【特別講演】(発表 50 分, 質疑 10 分)

15:35~16:35 IoT を支えるワイヤレス技術 前山 利幸 (拓殖大学)

16:35~16:40 閉会の挨拶 川瀬 隆治 (NICT)

参加費：日本建築学会会員 1,000 円、学生 500 円、会員外 2,000 円

定員：50 名(申込み先着順)

申込方法：日本建築学会ホームページ「催し物・公募」よりお申し込みください。

申込みページ → <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=615868>

問合せ：日本建築学会事務局 伊佐野 TEL：03-3456-2057 E-mail：isano@aij.or.jp